

ポーランド政治・経済・社会情勢

(2016年9月29日～2016年10月5日)

平成 28 年(2016 年)10 月 7 日

H E A D L I N E S

政治

「法と正義」(PiS)党首、トウスク欧州理事会議長の再選不支持の姿勢を示す
 下院、中絶禁止法案を巡る混乱
 ゴツウ参謀総長、中欧参謀長会議参加
 ポーランド・メキシコ二国間協力に関するセミナー開催
 ロシア軍機、ポーランド上空を飛行
 マチュレヴィチ国防大臣等、米国訪問
 ドゥダ大統領のシモン・ペレス元イスラエル大統領の葬儀出席
 ポーランド・セルビア外相会談
 ソロフ国家安全保障局長官とホッジス米軍欧州司令官との会談
 米陸軍のポーランド展開に関する欧州米陸軍司令官の講演
 第26回「ユトレヒト会議」開催
 ポーランド・オランダ外相会談
 国防軍事学大学、落成
 ポーランド海軍、合同訓練開始
 ポーランド政府、カラカルヘリの契約を正式破棄
 国防大臣、防衛装備品調達費の執行、遅延も、年度内に全て執行すると明言

経済

年金受給者年齢引き下げに関する統計局(GUS)の見解
 内閣経済委員会の発足
 2017年予算案
 経済成長率見通し引き下げ
 政策金利据え置き
 キューピー、当地のマヨネーズ等調味料事業に進出
 新車登録台数が増加
 ポーランド、パリ協定批准

大使館からのお知らせ

ポズナンにおける領事出張サービスについて
 パスポートダウンロード申請書のご案内
 海外に渡航・滞在される方の安全対策のためのお知らせ
 大使館広報文化センター開館時間
 文化行事・大使館関連行事

ポーランド日本国大使館
 ul.Szwolczerow 8, 00-464 Warszawa Tel:+48 22 696
 5000<http://www.pl.emb-japan.go.jp/index.j.htm>

【お願い】3か月以上滞在される場合、「在留届」を大使館に提出してください。大規模な事故・災害等が発生した場合、所在確認・救援の根拠となります！
 問合せ先大使館領事部 電話 22 696 5005 Fax 5006 各種証明書、在外投票、旅券、戸籍・国籍関係の届出についてもどうぞ。

政 治

内政

「法と正義」(PiS)党首、トウスク欧州理事会議長の再選不支持の姿勢を示す【4日】

4日、与党「法と正義」(PiS)のカチンスキ党首が、7日付ポルスカ・ザ・タイムス紙で掲載予定のインタビューにて、自分はポーランド政府がトウスク欧州理事会議長の二期目の再選を支持しないと思う旨述べたことが報じられた。同日、シドウウォ首相も、記者会見にて、同様の発言を行った。これを受けて、トウスク欧州理事会議長は、自身のツイッターにて、カチンスキ党首に討論の実施を呼びかける書き込みを行ったが、同党首は右可能性を否定した。

下院、中絶禁止法案を巡る混乱【1日～6日】

1日、下院前にて、市民団体が下院に提出した中

絶をほぼ全面禁止する法案に反対するグループの抗議運動「黒い抗議」が行われた。3日、王宮前広場にて、同趣旨の大規模抗議運動が行われ(ワルシャワ市発表では約3万人が参加)、ポーランド国内の主要都市でも同様の動きが見られた。

5日、欧州議会は、同法案を巡る動きを踏まえ、ポーランドの女性の権利に関する審議を行った。

6日、下院は、中絶禁止法案の審議を行い、賛成58、反対352、棄権18で同法案を棄却した。カチンスキPiS党首は、同法案は法案提出団体が意図するものと反対の効果を生み出す可能性があった旨述べた。またシドウウォ首相は、法案提出団体への配慮を見せ、政府が人命を守るために最大限の取り組みを行う姿勢を示した。

外交・安全保障

ゴツウ参謀総長、中欧参謀長会議参加【9月27日～28日】

27-28日、ゴツウ参謀総長は、米欧州軍司令官が主催し、スロベニアで開催された2016年中欧参謀長会議に参加し、NATOの安全保障、国境を越えた脅威への対処、NATO軍の展開に伴う受入国の負担等について議論した。

ポーランド・メキシコ二国間協力に関するセミナー開催【9月29日】

9月29日、ジュウコフスキ外務次官は、ワルシャワにて開催された「ポーランド・メキシコ対話強化：二国間関係の新たな開始」セミナーに出席し、メキシコが中南米におけるポーランドにとっての最大輸出国であり、国際場裏においての両国の役割について発言した。同セミナーでは、二国間関係の現状及び今後の発展の可能性への提案が報告された。

ロシア軍機、ポーランド上空を飛行【9月29日】

29日、ロシア空軍An-30は、オープンスカイ条約で認められている今年度2回目最後のポーランド上空の飛行を行った。航続距離は約1400kmであった。

また、ポーランドは、スロバキアとともに、ベラルーシ、ウクライナ、ロシア上空の年間2回の飛行は既に終了している。

マチェレヴィチ国防大臣等、米国訪問【9月29日～30日】

29日、マチェレヴィチ国防大臣は、米国を訪問し、レジコボ基地の建設を所掌するミサイル防衛庁長官等と会談し、ミサイル防衛システムの機能と整備等

を議論した。また30日、ルトガー大学で開催された国際安全保障フォーラムに出席し、開会スピーチを行った。

また、シャトコフスキ国防次官も米国を訪問し、ブレイン・マッケイン国防政策担当次官と会合し、ポーランド・米国の防衛協力、欧州・全世界への安全保障の取組について議論した。更に、安全保障の会議に出席し、ロシアの圧力が大きくなる中での環大西洋安全保障とヴィシエグラードの取組等について議論した。

ドゥダ大統領のシモン・ペレス元イスラエル大統領の葬儀出席【9月30日】

9月30日、ドゥダ大統領は、イスラエルにて、28日に亡くなったシモン・ペレス・イスラエル指導的政治家の葬式に出席した。ペレス元大統領は、1923年にポーランド東部ヴィシュニェフ村に生まれた。

ポーランド・セルビア外相会談【9月30日】

9月30日、ヴァシチコフスキ外相は、セルビアを訪問し、ダッチ外相と会談し、二国関係の発展の可能性及びセルビアのEU加盟へのポーランドの支持、安全保障、移民危機等について意見交換した。なお、同外相はブチッチ・セルビア首相とも会談した。

ソロフ国家安全保障局長官とホッジス米軍欧州司令官との会談【9月30日】

9月30日、ソロフ国家安全保障局長官は、ホッジス米軍欧州司令官と会談し、米軍及びNATO軍のポーランドへの派遣を含むNATOワルシャワ首脳会合時の決定事項の履行予定について意見交換した。

米陸軍のポーランド展開に関する欧州米陸軍司令官の講演【9月30日】

30日、欧州米国陸軍司令官・ホッジ中將は、ドイツマーシャル基金の主催する、ワルシャワで開催された講演会に参加した。講演で、約4000人規模の旅団が、2017年1月中旬以降、ポーランド南西部の演習場に展開し、8千人規模の第67ストライカー旅団第2連隊第2大隊基幹は、2017年4月末に欧州に派遣する予定と述べた。

第26回「ユトレヒト会議」開催【10月3日】

10月3日、ワルシャワにて、第26回「ユトレヒト会議」が開催された。同会議は、1999年から開始されているポーランド・オランダ両国の専門家による協議フォーマットであり、今回は両国の外務、財務、経済、環境及び厚生労働関連省庁の専門家が参加し、単一市場、経済・通貨統合、エネルギー、気候、EUの外交及び社会政策について協議した。

ポーランド・オランダ外相会談【10月3日】

10月3日、ヴァンチコフスキ外相が、ワルシャワにて開催された第26回「ユトレヒト会議」の際にクーンデルス・オランダ外相と会談しBREXIT後のEUの将来、EU改革、近隣諸国政策及び安全保障について意見交換した。

国防軍事学大学、落成【10月3日】

3日、マチェレヴィチ国防大臣は、国防戦争学大学の落成式(兼ねて入学式)に参加し、そのスピーチで、士官候補生も民間人も、この国防戦争大学で学

ぶことによって、将来、軍、政府のエリートとして、仕事をする切符を約束するものと激励した。

新年度、士官候補生が2500名、民間人は5600名入学した。(例年は、1500人と7500人であった。)

ポーランド海軍、合同訓練開始【10月3日～7日】

3日、ポーランド海軍は、第3小艦隊、第8沿岸防衛小艦隊、第1海軍飛行旅団の全海軍部隊が参加する合同訓練を開始した。訓練の目的は、各艦艇、航空機の連携の確認であり、7日まで1週間の訓練の予定である。

ポーランド政府、カラカルヘリの契約を正式破棄【10月4日】

4日、ポーランド開発省は、オフセット契約の合意に至らず、フランス・エアバス社とのカラカルヘリ50機の調達契約(135億ズロチ)を破棄することになったと発表した。同省は、ポーランドの経済と安全に貢献するような、ヘリ調達契約と同額程度オフセットの提案がなかったことを破棄の理由に上げた。また、違約金は発生しないとの見方を示した。

国防大臣、防衛装備品調達費の執行、遅延も、年度内に全て執行すると明言【10月5日】

5日、マチェレヴィチ国防大臣は、国防省の装備品調達費が、2016会計年度(12月まで)は100億ズロチを計上しているものの、6月までに15億ズロチしか、執行しておらず、年度内執行が困難との報道に関連し、下院国防委員会において、12月までに全ての予算は100%執行すると明言した。

経 済

経済政策

年金受給者年齢引き下げに関する統計局(GUS)の見解【9月30日】

中央統計局(GUS)ロズクラット局長は、年金受給者年齢の引き下げはポーランド経済に悪影響を与えるとコメントした。2050年までにポーランドの人口は4百万人減少する一方、労働年齢の超過者の人口は現在の7百万人から2,100万人に増加が見込まれるため、政治家、エコノミスト、起業家等対策を講じるべきとしている。

内閣経済委員会の発足【9月30日】

シドゥウォ首相は、モラヴィエツキ副首相兼財務・開発大臣を委員長、コヴァルチク内閣常任委員長を

副委員長として政府の経済政策の調整にあたる「内閣経済委員会」の発足を発表した。他にインフラ建設大臣、エネルギー大臣、海運経済大臣、環境大臣、農業大臣、家族労働社会政策大臣をメンバーとし、責任ある成長戦略に対する意見提出等を政府又は首相に対して行う予定である。

2017年予算案【10月4日】

シドゥウォ首相は、2017年概算予算案が政府で承認され下院に送付されたと発表した。歳入3,241億ズロチ、歳出3,834億ズロチ。3.6%のGDP成長率を見込んでいる。

マクロ経済動向・統計

経済成長率見直し引き下げ【10月4日、5日】

4日、国際通貨基金(IMF)は世界経済見通しの中で、ポーランドの2016年経済成長率見通しを3.5%から3.1%に引き下げた。5日、世界銀行もポーランドの経済成長率見通しを4月の3.7%から3.2%に引き下げ、投資の減少を主な理由としている。

政策金利据え置き【10月6日】

中央銀行(NBP)金融政策委員会は、政策金利を1.5%に据え置くことを決定。専門家は2017年末までの据え置きを予測している。

ポーランド産業動向

キューピー、当地のマヨネーズ等調味料事業に進出【29日】

キューピーは、当地でマヨネーズ等の調味料の製造・販売を行うモツ社との間で事業譲渡契約を締結した。キューピーの発表によると、今回の事業譲渡は、同社の経営計画で掲げる北米や欧州での新規市場開拓の取組の一つとしている。モツ社はポーランド国内のマヨネーズ事業のシェアは

6%、本社のあるワルシャワ周辺では18%を占めるといふ。

新車登録台数が増加【4日】

自動車産業専門調査会社 Samar によると、今年9月の新車登録台数は、37,385台であり、前年同月比約16.8%の増加となった。前月比では約10.8%の増加となった。

エネルギー・環境

ポーランド、パリ協定批准【6日】

6日、ドゥダ大統領はポーランドにおけるパリ協定批准に関する法律に署名した。これにより、ポーランドにおける同協定の批准手続きが完了した。欧州理事会は、欧州議会での同意を経て、EUが

パリ協定を批准することを決定しており、7日に国連事務総長に寄託される。この日までに国内手続きを完了している加盟国は同時に寄託し、未了の場合には、各国の手続きに従い速やかに完了を目指す。

大使館からのお知らせ

ポズナンにおける領事出張サービスについて

10月22日(土)10時から13時までの間、HOTEL Mercure Poznan Centrum内、会議室(ul. Roosevelta 20, 60-829 Poznan)において、領事出張サービスを実施します。詳しくは以下をご覧ください。

<http://www.pl.emb-japan.go.jp/konsulat/ryoujishuccho.poznan20161022.pdf>

パスポートダウンロード申請書のご案内

本年1月4日から、パスポートダウンロード申請が開始されています。日本国外でパスポート申請を行う方は、ご自宅などでこれらの申請書をダウンロードし、必要事項を入力・印刷することで、パスポートの申請書が作成できるようになります。詳しくは、下記リンク先をご覧ください。

http://www.mofa.go.jp/mofaj/ca/pss/page3_001509.html

海外に渡航・滞在される方の安全対策のためのお知らせ

当館ホームページにおきまして、テロ・感染症・麻薬犯罪等対策と「たびレジ」による緊急連絡先登録のお願い」を掲載しております。詳しくは下記リンク先をご覧ください。

<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pwideareaspecificinfo.asp?infocode=2015C361>

大使館広報文化センター開館時間

月曜日 9:00 - 19:00 火曜～金曜日 9:00 - 17:00

当センターでは、日本関連行事や各種展示のほか、マンガコーナーを含む書籍の閲覧、本・CD・DVD等の貸出しを行っています。

イベント情報: <https://www.facebook.com/JapanEmb.Poland>

問合せ先: 在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22-584-73 00, Eメール:

info-cul@wr.mofa.go.jp, 住所: Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

文化行事・大使館関連行事

【開催中】展覧会：「俳優、人形、影。日本と中国の演劇」【9月16日(金)～10月31日(月)】

ワルシャワ市の国立歌劇場付属演劇博物館にて、日本と中国の演劇に関する展覧会が開催され、能面、衣装、小道具、楽器などが展示されています。

開催場所：ワルシャワ市国立歌劇場オペラの演劇博物館, ul. Plac Teatralny 1

詳細：

<http://teatr Wielki.pl/dzialalnosc/muzeum-teatralne/wystawy/aktorzy-lalki-i-gracieni-teatr-w-chinach-i-japonii/>

【開催中】花鳥画展【9月21日(水)～12月31日(土)】

クラクフ市の日本美術技術博物館 Manggha にて、花鳥画展が開催中です。

開催場所：マウオポルスカ県、クラクフ市、日本美術技術博物館, ul. M. Konopnickiej 26

詳細：<http://www.manggha.pl/exhibition/81>

【予定】第3回国内日本犬種の展覧会【10月9日(日)】

グリヴィツェ市にて、ポーランドケンネル協会ザブジェ支部主催による『第3回国内日本犬種の展覧会』が開催されます。

開催場所：シロンスク県、グリヴィツェ市、Ośrodek Wypoczynkowy "CZECHOWICE", ul. Ziemięcicka 62

詳細：<http://www.zabrze.zkwp.pl/>

【予定】展覧会「現代日本書道における西洋文化の影響」【10月20日(木)～11月6日(日)】

トルン旧市庁舎博物館にて、日本現代書道に関する展覧会が開催され、7種の書風による書道作品99点が展示されます。

開催場所：トルン旧市庁舎博物館, Kamienica pod Gwiazda, ul. Rynek Staromiejski 35

詳細：<http://www.muzeum.torun.pl/>

【予定】波武道祭り2016：合気道セミナー【10月21日(金)～23日(日)】

ヴロツワフにて、ポーランド日本親善友好財団「波」主催による合気道セミナーが開催されます。

開催場所：第9高等学校, ul. Piotra Skargi 31

詳細：<http://www.fundacja-nami.pl/>

【予定】ヤン・シビス賞受賞記念展覧会【10月21日(金)～11月20日(日)】

ポーランドアーティスト連盟ワルシャワ支部主催による『ヤン・シビス賞受賞記念展覧会』にて、受賞者の鴨治晃次氏による作品の展示が行われます。

開催場所：マゾフシェ県、ワルシャワ市, Galeria DAP, ul. Mazowiecka 11a

詳細：<http://owzpap.org/>

【予定】極真空手選手権大会・オルシュティン市武道フェスティバル【10月22日(土)】

オルシュティン市にて、オルシュティン極真空手クラブ主催による『第17回ポーランドシニアオープン・極真空手選手権・ポーランドジュニア極真空手選手権・オルシュティン市武道フェスティバル』が開催されます。

開催場所：ヴァルミア＝マズールィ県、オルシュティン市, Hala Widowiskowo-Sportowa „URANIA”, ul. Piłsudskiego 44

詳細：<http://www.karate.olsztyn.pl/>

【予定】日本文化イベント「日本により近く」【10月23日(日)11:00～17:00】

ザブジェ市にて、学生スポーツクラブ「アイキドウ」主催による日本文化イベント『日本により近く』が開催されます。合気道デモンストレーションのほか、着物のプレゼンテーション、折り紙ワークショップ、寿司の試食などが予定されています。

開催場所：シロンスク県、ザブジェ市, ul. Matejki 8

【予定】第10回ワルシャワ大学日本祭：戦争と平和一昭和天皇の日本【10月24日(月)～26日(水)】

ワルシャワ市にて、ワルシャワ大学東洋学部日本学科主催による『第10回ワルシャワ大学日本祭：戦争と平和－昭和天皇の日本』が開催されます。日本に関する講演会及び学術発表、映画上映、文化行事が予定されています。

開催場所：マゾフシェ県、ワルシャワ市、ワルシャワ大学図書館、ul. Dobra 56/66

詳細：<http://japonistyka.orient.uw.edu.pl/dni-japonii/>

【予定】第2回日本・ポーランド クリーンコールセミナー【10月25日(火) 9:00~17:00】

ワルシャワにて、一般財団法人石炭エネルギーセンター(JCOAL)主催による『第2回日本・ポーランド クリーンコールセミナー』が開催されます。

開催場所：ワルシャワ、ノボテルセントラムホテル、ul. Marszalkowska 94/98

【予定】日本映画祭【10月25日(火)~28日(金)】

ワルシャワの映画館 Elektronik にて音楽をテーマとした作品による「日本映画祭」が開催されます。各映画入場料 15PLN。(英語・ポーランド語字幕付)

上映スケジュール:

10月25日(火) 19時 「アブラクサスの祭り」加藤直輝監督作品 2010年

10月26日(水) 20時 15分 「楽隊のうさぎ」鈴木卓爾監督作品 2013年

10月27日(木) 20時 「マエストロ！」小林聖太郎監督作品 2015年

10月28日(金) 20時 「くちびるに歌を」三木孝浩監督作品 2015年

サイドイベント(無料):

10月28日(金) 19時 ピアノとバイオリンのリサイタル

開催場所:Elektronik 映画館, Gen. Zajaczka 通り7番

詳細：<http://kinoelektronik.pl/2016/09/nieznane-oblicza-japonii/>

主催：在ポーランド日本大使館、国際交流基金、エレクトロニク映画館

この資料は、ポーランドの政治・社会情勢を中心に、各種報道をとりまとめたものです。

報道をベースにしておりますので、記載事項の信頼性については責任を負いかねます。

記載事項は在ポーランド日本国大使館の見解を示すものではなく、特定の団体・個人の利益を代表するものではありません。

皆様からの情報提供をお待ちしています

大使館では、読者の皆様に幅広くポーランドの情報をお伝えするため、皆様からの情報をお待ちしています。社会・生活情報やおすすめのイベント、困ったことなど、皆様に伝えたいと思われる情報があれば、下記のアドレスまでご連絡ください。(営利目的など、内容によっては対応できかねる場合もありますのでご了承ください。)

【お問い合わせ・配信登録】

本資料は、ポーランドに関心のある方であれば誰でも受け取ることができます。「新たに配信を受けたい」、「送付先メールアドレスを変更したい」、「配信を停止したい」等の依頼につきましては、下記のアドレスまでご連絡ください。

大使館ウェブサイト(http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm)も併せて御覧ください。

在ポーランド日本国大使館 newsmail@wr.mofa.go.jp(ご連絡は電子メールでお願いします。)